

萩ジオパーク

推進協議会だより vol.103

萩ジオパーク推進協議会

| 2023年9月29日発行 |

〒758-0041

山口県萩市大字江向602 萩・明倫学舎本館2階

☎ 0838-21-7765 ☎ 0838-25-7767

✉ geo@city.hagi.lg.jp

🌐 https://hagi-geopark.jp

📘 https://www.facebook.com/HagiGeoProject



萩ジオパークフェスティバル 大盛況!!!



大漁旗の端切れで
コースターづくり



須佐中学生のデザイン
を用いた巾着づくり



飲み比べカフェ
(緑茶、紅茶、出汁)

日本ジオパーク認定5周年記念『萩ジオパークフェスティバル』を、9月24日に萩市民館で開催しました。会場には「つくる!」「あそぶ!」「味わう!」が満喫できるブースが所狭しと並び、午前10時の開始直後から山口県内各所からお越しいただいたお客様でどこのブースにも長蛇の列ができました。会場のあちらこちらから賑やかな歓声や感嘆の声があがるなど萩ジオパークの魅力を十分伝えることができました。来場者数はなんと2,000名!! 大盛況でした。スタッフの皆さん、本当にお疲れ様でした。



萩ふるさとごはん



スマートボール



竹紙とひのきのカンナ屑
で小物づくり



萩六島わなげ



萩産のお米
3品種の食べ比べ



田万川カルテラって何?



弥富そばの石臼粉ひき体験



薪割りや焼きマッシュマロ体験

地域イベントに出展します！

認定5周年を受けて、今年度は住民の方向けの各種講座をお休みして、いろんな地域のイベントにブースを出展する予定です。多くの方々にジオパークの世界にふれていただくため、楽しいミニ体験をご用意します。ぜひ遊びに来てください！



【出展内容】

- 飲み比べカフェ（地球を食べる食堂mini）
- 大地の実験教室（萩ジオアカデミーmini）
- 会場発着のミニツアーなど

【スケジュール】

- 10/1（日）そばの花まつり
- 10/21（土）ハロウィンたまち&結まつり
- 11/3（金・祝）むつみふるさとまつり
- 11/5（日）かわかみふるさとまつり
- 11/19（日）萩往還ささなみおいでん祭
- 11/26（日）田万川地域生涯学習フェスティバル

＼ 田床山にて！ ／

「山もりweek」に参加



地域のイベント出展の先駆けとして、9月16日から24日にかけて田床山センターハウスを主会場として開催された萩・森倫館主催の山もりweekに、「大地と水のつながり体感！飲みくらべカフェ」と「セルフ野点さんぽツアー」の2つのプログラムで参加しました。

飲みくらべカフェは手作りカウンターを引っ提げて、硬水と軟水で入れた紅茶と出汁を飲み比べながら、大地と水の深いつながりを感じていただきました。野点さんぽツアーの方はセンターハウスから山頂の東屋まで歩いていき、萩三角州を眼下に望みながら自己流でお茶を点てていただきました。外でお茶を点てる体験は新鮮で、家でもやってみようという声も聞かれました。

令和5年度 萩市ジオパーク活動補助金を交付する団体が決定

団体名：大井ふるさと愛好会 交付決定金額：224,000円

事業名：ジオサイト・鶴山台の魅力発信事業

内容：鶴山台への案内板を設置し、これを活用したウォークイベントや体験学習を開催する。

今月も出前授業、講演のご依頼をたくさんいただきました！

9/8 萩市立大井小中学校5-6年生

大地の目線から大井の湧き水について教えてほしいというご依頼をいただきました。軟水と硬水で入れた紅茶を飲み比べて水の硬さを知ってもらったり、地形図や地質図をながめて大井の大地の特徴と湧き水の関係を一緒に考えたりしました。

9/12 阿東生涯大学

「阿東の大地と人の物語」というタイトルで講演しました。地形図をながめたり、火山や付加体の実験をしたりしながら、阿東の大地の成り立ちと人の暮らしの深い関係を感じていただきました。

9/12 萩市立白水小学校

笠山山頂で火山実験や火口の見学、海岸では溶岩や石切り場の見学を笠山ジオの会の皆さんと一緒に実施しました。毎年の恒例行事ですが、今年も子どもたちに楽しみながら学んでいただきました。

9/20 萩市立萩東中学校

1年生30名が地域学習で笠山山頂に来られ、笠山ジオの会の皆さんとご案内しました。この日から2日間、職場体験に来ていた2年生2人も集団の先導や実験の補助で活躍してくれました。

9/21, 27, 29

萩市食生活改善推進協議会支部研修会

(須佐、福栄、田万川)

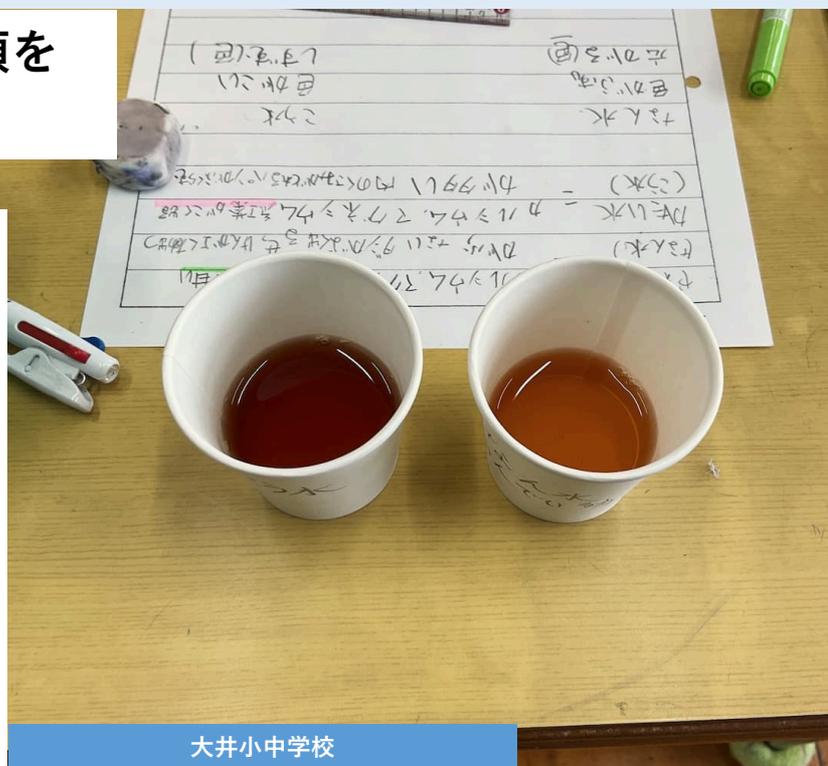
食生活推進委員の皆さんを対象に、各地域の大地の特徴と人々の暮らしや特産品との関係をお話しました。硬水と軟水の出汁の飲みくらべや、火山実験などを織り交ぜ、体験的に学んでいただきました。

9/22 美祢市立伊佐中学校

こちらも毎年の恒例ですが、伊佐中学校の2年生が萩の大地と人の暮らしについて学びに来られ、笠山を舞台に実験や野外観察をしました。9/8にはオンラインで事前学習を行っており、その時に学んだ萩城下町と笠山の深い関係にも気が付いてもらえたようでした。

9/26 萩市立大井小中学校

南の島や深海の地層などがプレートの動きによって移動してきてできる「付加体」について、実験教室を開催しました。小麦粉やアポロチョコを使って再現する実験で、秋吉台で有名な石灰岩等ができる仕組みを学んでもらいました。



大井小中学校



阿東生涯大学



白水小学校

JGN全地域事務局長会議に参加

4年振りとなる対面での日本ジオパークネットワーク全地域事務局長会議が、8月29日・30日の2日間にわたって、ちよだプラットフォームスクウェア（東京都）にて開催されました。日本ジオパークネットワークの活動主体は各ジオパークであり、総会、理事会、事務局長会議、運営会議等で取組について協議を進めていきます。今回の会議では、(1) JGN中期計画の活用、(2) 地質遺産の保全・地域物品の販売、(3) アプリ「ジオパークな旅」などの議題に対してグループ討議をし、協議しました。情報提供として、関係省庁からの事業説明やパートナー企業からの説明があり、また各地域での取組について直接また具体的に話を聞くことができる貴重な機会となりました。

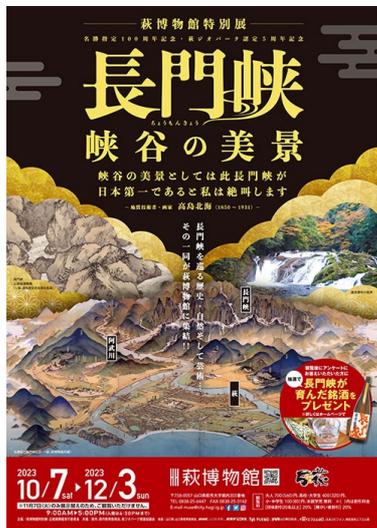
なお、日本ジオパークネットワーク中期計画（2023年度～2027年度）は日本ジオパークネットワークウェブサイトから見るができます

(https://geopark.jp/jgn/pdf/midterm_plan_2023-2027.pdf)。また、日本ジオパーク周遊アプリ「ジオパークな旅」では、アプリをインストールして全国のジオパークを巡ってSNSで投稿するとプレゼントが当たるかもしれません。ぜひご参加ください。



名勝指定100周年・萩ジオパーク認定5周年記念

萩博物館特別展「長門峡・峡谷の美景」



萩ジオパークの見どころの一つである「長門峡」は1923年に国の名勝に指定されました。これを記念して、10月7日（土）から12月3日（日）まで、萩博物館にて、特別展「長門峡・渓谷の美景」が開催されます。長門峡を巡る歴史・自然そして芸術、その魅力を一度に味わえる展覧会です。また、講演会や探勝会、ギャラリートークなどのイベントも開催されます。詳しくは、萩博物館の公式サイトをご覧ください。なお、現在長門峡は竜宮淵から鈴ヶ茶屋までの間が、災害のため通行止めとなっております。

10月の予定

- geoとも（萩ジオ友の会） 10月14日（土）9:30～16:00 内容：高津川をたずねて（津和野・吉賀町） 主催・問い合わせ：geoとも 桂 (0838-21-7173)、中西 (080-8747-9383)
- geoとも（萩ジオ友の会） 10月21日（土）～10月22日（日） 内容：見島探訪 主催・問い合わせ：geoとも 桂 (0838-21-7173)、中西 (080-8747-9383)
- ハロウィンたまち&結まつり2023 10月21日（土）11:00～16:00 内容：萩市田町商店街で4年ぶりに開催される結まつりに萩ジオパーク推進協議会が出展。主催・問い合わせ：萩市市民活動センター結 (0838-24-0161)
- 第13回日本ジオパーク全国大会 in 関東 10月27日（金）～29日（日） 内容：全国のジオパーク関係者が一堂に会し、千葉県銚子市（銚子ジオパーク）、埼玉県秩父市（ジオパーク秩父）にて分科会やポスター発表等で情報交換、交流を図る 問い合わせ：萩ジオパーク推進協議会 (0838-21-7765)

がんばれ!半田くん SDGs編

原作：わっきー教授 画：白玉だんご

第82話 パートナーシップで目標を達成しよう



第83話 変革すること、誰一人取り残さない



わっきー教授のつぶやき

SDGs 編もいよいよ最後となりました。

SDGs(持続可能な開発目標)の17の目標は、^{ひんこん}貧困、^{ひんこん}不平等や格差、^{いそく}気候変動による影響など、世界中に発生する様々な問題を解決し、す



べての人にとってよりよい世界をつくるために設定されました。2015年9月に「国連持続可能な開発に関するサミット」において採択され、2030年までに達成することを目指しており、2023年は丁度中間の折り返し地点に当たります。

17の目標の最後は、「パートナーシップで目標を達成しよう」です。これまで、見てきた1~16の目標は、地球に暮らすあらゆる生物と人間が繁栄し、平和に暮らせることを実現する目標で、それを達成するためには、多くの人々の協力が不可欠で、人々が手をつないで、よりよい世界をつくるための、パートナーシップはとても重要であるということで、最後の目標となっています。これは、SDGsにおいて、People(人間)、Planet(地球)、Prosperity(繁栄)、Peace(平和)、Partnership(パ



国際連合広報センター：SDGsを広めたい・教えたい方のための「虎の巻」より引用

ートナーシッ
プ)の5つのP
の1つで、最も
重要な要とみな
されています。



ちなみに英語の接尾語である“-ship”は、直前の語句の状態や性質を表しています。

SDGsには、2つの基本理念があります。それは、『変革する』と『誰一人取り残さない』です。色々な問題が山積している現在の世界とは違う、よりよい世界を次の世代に残すため、現在の問題を解決し、社会を変革し、新しい世界を創造することが求められています。そのために、地球に暮らす一人一人が無理のない範囲で、出来ることを考え、続けていく必要があります。「私には関係がない、誰かがやってくれるはず」ではなく、何事も自分のこととして向き合い、行動していくことが求められています。

もちろん、一人一人の努力も大切ですが、地球の大問題に取り組むためには、多くの人々の力を結集して、互いに支え合い、協力しあって、活動することも必要です。人々のつながりによって、よりよい世界を実現する力を与えてくれるのが、パートナーシップです。まずは、身近な人とのつながり、地域でのつながり、国内でのつながりや、国を超えたつながり、これらのパートナーシップには、無限の可能性が広がります。萩ジオパークで推進している「ジオパーク活動」もパートナーシップが大変重要なキーワードです。みんなで協力しあい、ジオパーク活動を通じて、SDGsの実現を目指しましょう。

